

# 厚内公民館だより

令和5年3月27日発行  
発行責任者：厚内公民館長

## 厚内公民館セミナー

### 減災・防災への浸透「第三弾」

「本当に巨大津波は来るの？  
いつ来る？ その証拠は？ 予知は？  
備えはどうしたらいいの？」

## 「津波研究者に聞きます」

日時 4月1日(土)

14:00～15:30

会場 厚内公民館2階大研修室

講師 北海道教育大学釧路校

境 智洋 教授

問い合わせ先 厚内公民館

(TEL 015-578-2407)

お誘いあわせてご参加下さい！

## 3月下旬・4月の予定

3月27日(月)	心まねっこの会例会
28日(火)	公民館講座「初心者ヨガ教室」
29日(水)	公民館カフェ
30日(木)	春休み子ども漫画映画会
4月1日(土)	防災・減災セミナー第三弾
2日(日)	漁協女性部総会
3日(月)	健康カラオケ教室
4日(火)	厚内1・3区役員会
5日(水)	寿かごめクラブ
7日(金)	選挙管理委員会(準備)～9日
9日(日)	知事・道議会議員選挙
10日(月)	心まねっこの会例会
11日(火)	そば打ち同好会例会
12日(水)	寿大学開講式
20日(木)	巡回図書館
21日(金)	選挙管理委員会(準備)～23日
23日(日)	町長・町議会議員選挙
24日(月)	心まねっこの会例会
26日(水)	寿かもめクラブ
28日(金)	初心者マージャン体験教室
16日か30日	厚内地区清掃活動(予定)
調整中	厚内地区連合区長会総会
調整中	厚内地区清掃活動準備委員会
調整中	厚内地区花いっぱい実行委員会
調整中	厚内軽スポーツセンター運営委員会

**春休み子ども映画会**

三月三十日(木)  
十時～十二時

厚内公民館2階  
「ドラえもん」「トムとジェリー」

## 厚内公民館講座

### 「初心者ヨガ教室」のご案内

日時 3月28日(火) 10:00～11:30

会場 厚内公民館

講師 インストラクター山口真弓先生

参加料 無料

定員 10名

問合せ先 厚内公民館(578-2407)

ヨガマットはお貸します。

運動しやすい服装でおいで下さい。

タオルと水分をご持参下さい。

## 公民館カフェ MOCHIYORI 喫茶かもねぎ

3月29日(水) 10:00～13:00 Open  
無料です！

参加自由の厚内公民館カフェです。各自おやつを持ち寄りお喋りしながら楽しい時間を過ごしませんか！卓球台・ポッチャや子どもたちの遊び道具もあ

## 公民館講座「初心者マージャン体験教室」

日時 4月28日(金) 13:30～15:00

会場 厚内公民館

※頭脳と指先のリフレッシュにいかがですか。

## 令和4年度 寿大学閉講式



3月20日に閉講式が行われ、学生11名に修了証書、6名に精勤賞が授与されました。



厚内寿大学閉講式

## 新年度厚内寿大学生募集中！

俳句  
春の夕歩む曾孫と影踏みて  
独活の葉を揚げ喰らいて酒の宴  
浜辺にて春霞舞い君いずこ  
ぼつぼつと春雨屋根うち微睡へ  
まどろみ

佐藤芳雄

短歌  
今更に後悔しても始まらぬ  
されど後悔心の隅に  
神仏にさんげすれども消えぬべし  
重ねし罪は永久に背負いて  
俳句  
お寺前雪佛飯だ三つ四つ  
露のとうコップに挿して匂い嗅ぐ

佐藤成子

俳句  
雪解け水そそぎ濁りし漁港かな  
炭殻を春泥に撒く昭和の日  
川柳  
翔平の鼓舞を見習い老いに鞭  
温暖化米うまくなる四月馬鹿

皆川昭徳

四季の移ろいや日常の営みから  
生まれた言葉を紡いでみませんか  
※投稿をお待ちしています

## 文芸厚内 卯月の巻

あつという間の一年でした。

厚内のローカルタウン紙を目指した公民館だより。地域の皆様に大勢登場していただき楽しい紙面を作ることができました。未だ新型コロナウイルスは沈静化していませんが、新年度も安心・安全を目指した事業を展開していきますので宜しくお願いします。(館長)

## 3月16日、厚内公民館図書室に新刊が100冊入りました。ご利用をお待ちしております。



江戸に学ぶエコ生活術  
肉完全バイブル  
やさしい土づくり入門  
アイヌ民族命の継承  
初めてのDIY  
子どもにうける科学手品  
ライオンの歌が聞こえる  
恐竜の骨 他91冊

申し込み・連絡先 厚内公民館015-578-2407

◎地域で進めよう!! 「挨拶」「早寝、早起き、朝ごはん」「ノーテレビデー」「家読・朝読」運動  
◎町民みんなで体力づくり!!  
◎小中一貫コミュニティ・スクールの推進

浦幌町教育の日(毎日が教育の日です)





## 冬季減災・防災への<sup>みおつくし</sup>標

### 「第一弾」

# “厚内を襲った 巨大地震・津波” 体験者に聞く

語り部 長根悠紀夫さん  
後藤茂子さん

聞き手 厚内公民館長

日時 令和5年1月26日午後1時  
会場 厚内公民館

館長 厚内でも過去大地震や津波、大雨による土砂崩れなど自然災害が起きています。今また、大津波の襲来が予見されていることから、厚内地域の減災・防災対策の一助とするため、当時体験された方々から生のお話をお聞きし記録し公開することにいたしました。宜しくお願いいたします。

館長 では、昭和27年十勝沖地震のお話を聞かせて頂きたいと思います。長根さんは小学生でしたか？その時はここに（公民館）小学校が建っていましたよね？

長根 俺ね、その時、学校の窓から飛び降りて前川さんの横に橋があったから、海側の山に登って浜の家に帰ったのさ。今の大坂さん家の下だったんだ…。

地震があった時に逃げたことを強く覚えている…。

館長 昭和27年3月4日月曜日でしたね  
長根 学校があってちょうど習字の時間。教室の端にストーブがあって、その上のヤカンのお湯をくみに行った時に地震がおこった。その頃の学校は天井がみなスレードで出来ていたんですが地震ですれて落ちそうになっていた。

館長 どんな揺れでした？

長根 どんな揺れだったかな？立ってられない揺れかな。逃げるのに夢中だったから…。厚内の街に住んでいた人は逃げないで学校にいた。俺は浜に家があったから…。クラスのやつが逃げたのを見て「あいつは津波に流されるぞ」と言っていたみたいだ（笑）

館長 地震が起きる予兆みたいなのはなかったんですか？たとえば鳥が騒ぐとか…。

長根 なんもないな。ただ、昔は車ってゆーのが無かったから馬がいて、馬を引きながら浜でホッキを拾っていた人がいたな。

津波が来る前、波が凄く引いていたからね…。

館長 午前10時22分頃に地震か来てますね。ちょうど授業中だったんだね。（習字の時間）その時いた先生は？

長根 江馬先生だったかな

缶詰工場のでっかい工場があったんだ。

館長 蟹の缶詰ですか？

長根 多分そうだろうな…。根室から来た東洋缶詰？けっこう大きな工場だった。

館長 ずっと建物は残ってましたよね？

長根 あれは後から新しく建てたやつだ。

館長 地震の時に窓から逃げたと言っていましたか、机の下に隠れなさいとかは言われなかったのですか？

長根 机じゃなくてイスの下に隠れて、地震が治まってから逃げたんだ。そうそう、校門が倒れてたな。立派な校門だったんだよな。体育館も窓ガラスがかなり割れてたな。

館長 校舎はななめになったりとか崩れたりとかはしなかったんですか？

長根 なんともなかった。

館長 怪我した人は？

長根 いなかったな…。

館長 当時は一クラス何人いましたか？

長根 結構いたよ。30人ぐらいいたかな。

館長 サイレンは鳴らなかったんですか？

長根 消防もあって、役場みたいな物もある

ったけど地震の時はサイレン鳴らなかったな…。なして鳴らなかったのか？電線でも切れてたのかな…？

館長 浦幌でもひどい被害だったからね…。厚内では火災ありましたか？

長根 火災はない

館長 舟の被害は？

長根 なかったかな、昔は港がないからみんな砂浜に舟を上げていた。

館長 地震の話に戻るけど揺れた時にみんな集まって避難したのじゃなくてそれぞれ避難したのですか？

長根 それぞれだ。地震の揺れはかなりすごかった…。

館長 どのくらいの揺れでした？

長根 横揺れだったかな

館長 どのくらいの時間揺れていました？5分ぐらいですか？

長根 そんなには揺れてないけど、揺れ返しがひどかったな。夜とか…。寝たきりのおばあちゃんをタンカで運んだことがある。山を登ってね…。

塩工場や番屋もあってそこも水につかった…。

館長 救援物資は届いたのですか？

長根 何もなかったな…。

館長 十勝沖地震の津波はどんな感じでしたか？

長根 海が見えないぐらいひいてった。海の水がね…。30分～40分ぐらいたってから山になって戻ってきた。すごい勢이었다…。それで缶詰工場がやられたんだ…。

館長 その光景を見た大人たちが津波が来るとわかって教えてくれて逃げたのかな？

長根 何回経験してるかわからないが、その光景を見た事があるからわかったんだな。

佐藤 ずっと沖の方にある岩場は見えましたか？

長根 そうだな、オコッペの方はあまり岩がなかったけど浜の方の岩がすごくてな。上から見たらすごいむき出しの岩があったな。引いて何分間かの間にホッキ取りに行

ってる人がいたな（笑）

佐藤 チリ地震の時はカレイを取りに行った人もいたみたいですね（笑）

長根 あの時も海の水が見えなくなるまでひいたよ。

佐藤 でも人的な被害はなかったんだね。

長根 そうだな、流された人もいなかったしな、みんな逃げ足速かったのかな（笑）

佐藤 山に逃げる時って何か持って行きましたか？今のような防災バックみたいなのは持ってないだろうしね。

長根 3月だったから寒かったしな。山に逃げた人たちの中には毛布を持って逃げた人もいたな。寝たきりの人がいたからね…。

佐藤 それを全部自分たちで持って行ったのですか？近所の若い人が手伝ってくれたとか…？

山に逃げる時って子どもたちは恐がっていましたか？

長根 忘れたな。珍しい物を見る感じですよと見ていた…。初めてのことだからね

子どもの頃はしけた時、舟が砂浜に上がってくるしょ？その時波を被りながら上がってくるからそれが面白くて見ていたもんです。その頃は舟に乗る気はなかったな…。

地震の時、浜に防波堤を作るためのクレーン車があって、石を積んでテトラポットを置く作業をしていた。そのクレーン車が津波被ってクレーンの先っぽしか見えてなかったな。運転席は隠れちゃって見えなくなった。

佐藤 3.11の津波と比べるとどうでしたか？

長根 3.11の時の方が小さかったな。潮の引きが違った。十勝沖の方がずっと引いてったから…。そのあと時間あったな…。チリ地震の津波は、地震あってすぐひいてすぐ津波だったな。俺はその時釧路で舟に乗っていた。その時港の中の水が引いちゃって舟が動けなくなってた（笑）

（次号に続く）